

(様式 1 - 3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 26 年 11 月時点

※本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	191	事業名	消防水利整備事業（岩間）	事業番号	◆D-17-16-2
交付団体	いわき市		事業実施主体（直接/間接）	いわき市（直接）	
総交付対象事業費	78,766（千円）		全体事業費	78,766（千円）	

事業概要

津波被災地域の復興に向けた、岩間地区の「被災市街地復興土地区画整理事業」に併せ、火災発生時の安全の確保のために消防水利を整備するもの。
 また、岩間地区のうち、小原地区については、平成 26 年度に区画造成が完了する予定であることから、沿岸部に先行し測量調査設計を行なう。
 なお、岩間地区沿岸部の消防水利の整備に先立ち、平成 26 年度に区画整理事業の進行に合わせ、既存の防火水槽及び消火栓の撤去工事を行なう。
 【整備予定箇所】
 ○ 岩間地区 40m³級耐震性貯水槽 3基
 消火栓 3基
 【復興ビジョン】
 ○取組の柱3 社会基盤の再生・強化
 主な取組み：被害の大きかった沿岸域等について、防災施設の整備・強化を図ることを目的とし、震災時に発生する断水、既存防火水槽の破損等に対応するため、消防水利を進める。

当面の事業概要

<平成 26 年度>
 耐震性貯水槽 測量調査設計委託 N = 3 基
 防火水槽解体（既存） N = 1 基
 消火栓撤去（既存） N = 5 基
 <平成 27 年度>
 耐震性貯水槽 設置工事 N = 3 基
 消火栓設置 N = 3 基

東日本大震災の被害との関係

当該地区は、東日本大震災の津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受けた岩間地区の復興土地区画整理事業の対象地区である。
 当該区画整理事業に伴い造成される地域の安全を確保するために、消火活動に支障が生じないよう消火栓を整備すると共に耐震性貯水槽の整備を進め、消防水利の多元化を図るもの。

関連する災害復旧事業の概要

岩間被災市街地復興土地区画整理事業

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	D-17-16
事業名	岩間被災市街地復興土地区画整理事業
交付団体	いわき市

基幹事業との関連性

被災市街地復興土地区画整理に伴い、防災施設の整備・強化を図ることで安心・安全な街を形成し、著しい被害を受けた当該地区の復興を一体的に推進するもの。

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（いわき市交付分）

No.	191	事業名	消防水利整備事業（岩間）	効果促進事業	基本国費率(a)	4/5
-----	-----	-----	--------------	--------	----------	-----

(千円)

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降	合計
事業費	総事業費(b+f)				20,236	58,530		78,766
	交付対象事業費(b)				20,236	58,530		78,766
	うち、市町村以外の者が負担する額を減じた額(c)				20,236	58,530		78,766
	うち交付金交付額(d) ○基幹事業の場合 $(d) = a \times b + (c - a \times b) / 2$ ○効果促進事業等の場合 $(d) = 0.8c$				16,188	46,824		63,012
	対象外事業費(f)				0	0		0
事業工程	交付対象事業				【耐震性貯水槽】 ・測量調査設計委託 【防火水槽】 ・解体 【消火栓】 ・既存撤去	【耐震性貯水槽】 ・設置工事 【消火栓】 ・設置		
	対象外事業							

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			
事業名	消防水利整備事業	工事費 (A)	87,066		
箇所名	岩間町	控除額 (B)			
事業認可 告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	87,066		
事業着手年度	平成26年度	基本国費率	4/5		
事業施行期間	平成26~27年度	交付額 (D)	69,652		
工事延長及び 施行面積		摘要			
事業完了予定期日	平成27年度	工種	数量	単位	金額
経費の配分		耐震性貯水槽測量調査設計委託	3	基	6,708
		耐震性貯水槽設置工事	3	基	58,200
本工事費	78,458	防火水槽解体工事	3	基	9,600
設計委託費	8,608	消火栓撤去工事	5	基	6,500
用地費及補償費		消火栓設置工事	3	基	4,158
船舶及機械器具費		防火水槽解体測量調査設計委託	1	基	1,900
工事費計 (A)	87,066	本工事費・計			87,066

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料(H26)

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			
事業名	消防水利整備事業(岩間)	工事費(A)	20,236		
箇所名	岩間町	控除額(B)			
事業認可告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	20,236		
事業着手年度	平成26年度	基本国費率	4/5		
事業施行期間	平成26~27年度	交付額(D)	16,188		
工事延長及び施行面積		摘 要			
事業完了予定期日	平成27年度	工種	数量	単位	金額
経費の配分		耐震性貯水槽測量調査設計委託	3	基	8,608
		防火水槽解体工事	1	基	5,128
		消火栓撤去工事	5	基	6,500
本工事費	16,100				
設計委託費	4,136				
用地費及補償費					
船舶及機械器具費					
工事費計(A)	20,236	本工事費・計			20,236

復興交付金事業等に要する費用の算出に係る基礎資料(H27)

(単位:千円)

復興交付金事業等の名称/目的及び内容		交付金の算出方法			
事業名	消防水利整備事業(岩間)	工事費(A)	58,530		
箇所名	岩間町	控除額(B)			
事業認可告示年月日		交付対象事業費 (C)=(A)-(B)	58,530		
事業着手年度	平成26年度	基本国費率	4/5		
事業施行期間	平成26~27年度	交付額(D)	46,824		
工事延長及び施行面積		摘 要			
事業完了予定期日	平成27年度	工種	数量	単位	金額
経費の配分		耐震性貯水槽設置工事	3	基	54,372
		消火栓設置工事	3	基	4,158
本工事費	58,530				
設計委託費					
用地費及補償費					
船舶及機械器具費					
工事費計(A)	58,530	本工事費・計			58,530

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等工程表(平成24年度～平成27年度)

平成26年11月現在

※本様式は1-2①・②に記載した事業ごとに記載してください。

交付団体	市	No.	191事業番号	◆D-17-16-2事業名	消防水利整備事業(岩間)								事業実施主体	いわき市
					平成24年度				平成25年度					
項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	備考	
関係各部等との協議														

項目	平成26年度				平成27年度				備考
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
耐震性貯水槽 測量・設計		測量・設計委託(1基)			測量・設計委託(2基)				
防火水槽解体			既存防火水槽解体(1)						
建築資材等価格特別調査			価格特別調査 ※いわき全域の耐震性貯水槽設						
耐震性貯水槽 新設工事					設置工事(1基)		設置工事(2基)		
消火栓撤去			既存消火栓撤去						
消火栓設置					消火栓設置				
その他(議会等)				補正予算計上					事業採択後、補正予算を計上

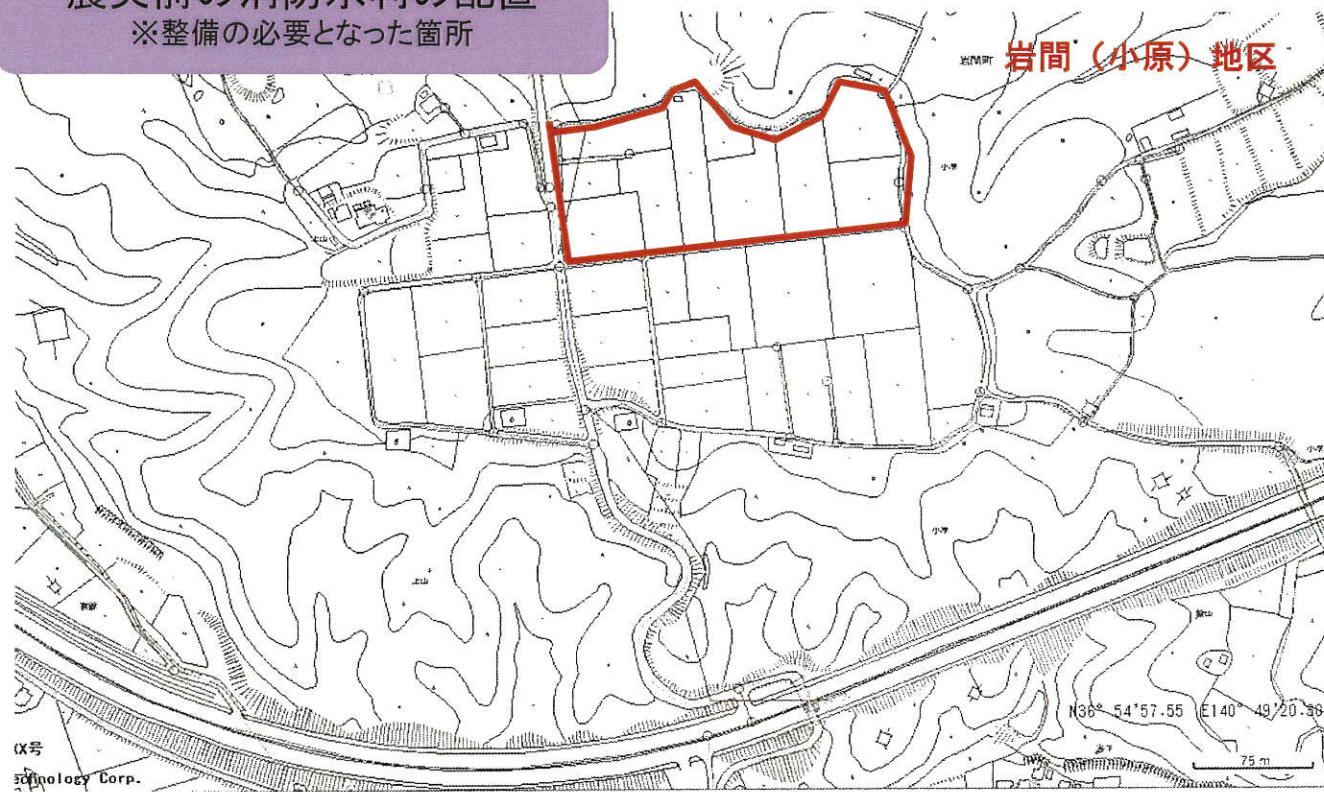
(注)上記項目について、実施予定時期を矢印で示してください。(なお、項目に該当するものがない場合は当該項目は記載する必要はありませんが、他の項目があれば、適宜書き換えて記載してください。)

(注)同一項目で複数の記載事項がある場合はずらして記載してください。

(注)平成24年度未までに終わらないものや、それ以降に実施するものについては、備考欄に終了時期や実施時期を記載してください。

震災前の消防水利の配置

※整備の必要となった箇所



消防水利の配置計画

岩間震災復興土地区画整理事業 土地利用計画図 (案)

